



- 1 下の文は、連続する3つの整数の和は3の倍数になることを説明したものです。空らんをうめなさい。

[説明] まん中の整数を m とすると、連続する3つの整数は小さい順に(ア), m , (イ)と表されるので、その和は、(ウ)となる。 m は整数なので、連続する3つの整数の和は3の倍数である。

1	ア
	イ
	ウ

- 2 下の文は、連続する2つの奇数の和は4の倍数であることを説明したものです。空らんをうめなさい。

[説明] n を整数とすると、連続する2つの奇数は小さい順に $2n+1$, (ア)と表される。その和は、 $4 \times$ (イ)となる。(イ)は(ウ)だから、連続する2つの奇数の和は4の倍数である。

2	ア
	イ
	ウ

- 3 下の文は、連続する3つの偶数の和は6の倍数になることを説明したものです。空らんをうめなさい。

[説明] まん中の偶数を $2n$ とすると、連続する3つの偶数は、小さい順に(ア), $2n$, (イ)と表せるので、その和は、 $6 \times$ (ウ)となる。(ウ)は整数なので、連続する3つの偶数の和は6の倍数になる。

3	ア
	イ
	ウ

- 4 2けたの正の整数がある。この整数の十の位の数と一の位の数を入れかえた2けたの整数をつくる。このとき、もとの整数と入れかえた整数の和は、11の倍数であることを次のように説明しました。空らんをうめなさい。

[説明] もとの数の十の位の数 a 、一の位の数 b とすると、もとの整数は(ア)、入れかえた整数は(イ)で表されるので、その和は、 $11 \times$ (ウ)となる。(ウ)は(エ)だから、和は11の倍数である。

4	ア
	イ
	ウ
	エ

- 5 5で割ったときの整数のあまりがそれぞれ3, 4である整数A, Bがあります。A+Bを5で割ったときのあまりを求めなさい。

5	
---	--



答え合わせ

(間違えた問題は動画で解き方を確認しよう)

- ① ア $m-1$ イ $m+1$ ウ $3m$
- ② ア $2n+3$ イ $n+1$ ウ 整数
- ③ ア $2n-2$ イ $2n+2$ ウ n
- ④ ア $10a+b$ イ $10b+a$ ウ $a+b$ エ 整数
- ⑤ 2

